

令和7年度 東広島市立八本松中学校 学校評価表

学校教育目標	文武一体『力ある人間』の育成 ～文武一体の中で人としての力を育てる～	経営理念	本校の永き歴史と良き校風を受け継ぎ発展させるとともに、社会の変化に対応し柔軟な発想を持って教育活動にあたる。特に、「進取創造」「凡事徹底」「一心練達」に取り組み、社会に役立つ「力のある人間」を育成する。
--------	---------------------------------------	------	---

項目	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価指標	目標値
教育課程・学習指導	基礎・基本の定着を図り、未来につながる確かな学力を身に付ける	知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決する思考力、判断力、表現力等を育む	○教科の基礎学習と関連付けた生活学習ノート「切磋琢磨」の徹底 ○「八中検定」の実施	○習熟度テスト(NRT)、実力テスト ○「八中検定」の合格者割合	全国平均以上 90%以上
		学校、地域の教育資源(人的・物的)を活用し、教育課程を工夫し教育の質の向上につなげる	○外部の人材を活用した効果的な教育活動の充実(カリキュラム・マネジメント) ○単元全体を見通して、つきたい力を意識した単元構想を練る。	○地域人材を活用した教育活動 ○各教科1単元の単元マップの作成	30回 全員
		学ぶことと将来のつながりを見通しながら、自らの生き方を考え、主体的に進路を選択する力を育てる	○将来の生き方につながるキャリア教育を推進する。 ○class roomに「R7 進路情報」を作成し情報発信を充実させ、生徒と保護者が話し合う機会を増やす。	○生徒アンケート(全国学テ質問紙項目) ・「将来の夢や目標を持っていますか」 ○一次選抜合格発表時の進路決定者	70%以上 98%以上
生徒指導	人間としての基本を身につけながら、他者と協働する豊かな人間性を育てる	自らを律しつつ、主体的によりよく課題を解決していく資質や能力を育てる	○生活目標達成に向けた取り組みの充実(生徒委員会の活用)	○生徒アンケート ・「八中生徒 8つのスローガンが実行できた」	90%以上
		他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性を育てる	○学級活動や学校行事を充実させ、他者と関わる機会を多く設定する。	○生徒アンケート ・「自分自身も周りの人も大切にしている」	95%以上
		生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う	○生徒保健委員会を通じて、残菜の軽減を図る。	○生徒アンケート ・「給食をほとんど残さず食べる」	70%以上
信頼される学校	開かれた学校を推進し、情報発信や地域貢献で元気や活力を与える	学校の情報を積極的に発信し、地域とともに活性化する学校にする	○各種たより、メール配信で学校の様子を丁寧に発信する。	○学校評価アンケート ・「学校のことがよくわかる」保護者 ○学校だより12回、メール配信	90% 120回
		チームとして活気に満ち、やりがいがありウェルビーイングを感じる学校にする	○情熱と当事者意識で、かかわりきる。	○学校評価アンケート ・「八中に行って良かった」生徒 ・「八中に行かせて良かった」保護者・ 「八中に勤めて良かった」教職員	90% 85% 95%